

2020年3月期 第1四半期 決算ハイライト



リそなホールディングス

2019年8月9日

2020年3月期第1四半期 決算の概要

■ 親会社株主に帰属する四半期純利益：367億円

前同比△332億円（△47.5%）

前期計上の一時利益*1除き前同比+66億円（+22.1%）

通期目標*2比進捗率22.9%（中間期目標*2比進捗率48.2%）

■ 実質業務純益：556億円、前同比+41億円（+7.9%）

● 業務粗利益：1,595億円、前同比+6億円（+0.4%）

預貸金利回り差の低下幅は縮小、貸出金ボリューム増加は継続
フィー収益比率は引き続き30.0%

- 国内預貸金利益：前同比△23億円
貸出金平残：+2.02%、預貸金利回り差：△0.04%
- フィー収益：前同比△2億円
- 債券関係損益（先物込）：前同比+35億円

● 経費：△1,039億円、前同比+33億円（改善）

■ 与信費用：△26億円、前同比△7億円

■ 関西みらい銀行が計画通りスタート

2019年4月、関西アーバン銀行、近畿大阪銀行が合併し発足
10月にシステム統合を予定

■ 自己株式の取得を予定通り実施

総額約100億円、21.7百万株（発行済株式数の0.93%）の
自己株式を取得（2019年5月13日～6月12日）

HD連結(億円)	2020/3期 1Q (a)	前同比		通期目標比 進捗率 (d)
		(b)	増減率 (c)	
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (1)	367	△332	△47.5%	22.9%
1株当たり四半期純利益(EPS、円) (2)	15.89	△14.32	△47.4%	
1株当たり純資産(BPS、円) (3)	901.57	△9.04	△1.0%	
業務粗利益 (4)	1,595	+6	+0.4%	
資金利益 (5)	1,032	△27		
うち国内預貸金利益*3 (6)	864	△23		
フィー収益 (7)	478	△2		
フィー収益比率 (8)	30.0%	△0.3%		
信託報酬 (9)	45	△1		
役務取引等利益 (10)	433	△1		
その他業務粗利益 (11)	84	+37		
うち債券関係損益(先物込) (12)	35	+35		
経費(除く銀行臨時処理分) (13)	△1,039	+33	+3.1%	
経費率 (14)	65.1%	△2.3%	(改善)	
実質業務純益 (15)	556	+41	+7.9%	
株式等関係損益(先物込) (16)	21	△0		
与信費用 (17)	△26	△7		
その他の臨時・特別損益 (18)	△38	△364		
税金等調整前 四半期純利益 (19)	513	△331	△39.2%	
法人税等合計 (20)	△134	△0		
非支配株主に帰属する 四半期純利益 (21)	△11	△0		

*1. KMFG統合関連一時利益 398億円 *2. 2020/3期 通期業績目標1,600億円、中間期業績目標760億円

*3. 国内預貸金利益：銀行合算、銀行勘定(譲渡性預金を含む) *4. 利益にマイナスの場合は「△」を付して表示

2020年3月期第1四半期 損益内訳

(億円)	HD連結		銀行合算		りそな銀行 (e)	埼玉りそな銀行 (f)	KMFG銀行合算 (g)	連単差 (a)-(c)
	(a)	前同比 (b)	(c)	前同比 (d)				
業務粗利益 (1)	1,595	+6	1,459	+6	834	299	325	136
資金利益 (2)	1,032	△27	1,016	△33	543	209	263	15
うち国内預貸金利益 (3)			864	△23	439	180	244	
フィー収益 (4)	478	△2	361	△1	242	78	40	117
フィー収益比率 (5)	30.0%	△0.3%	24.7%	△0.1%	29.0%	26.0%	12.4%	
信託報酬 (6)	45	△1	45	△1	45			△0
役務取引等利益 (7)	433	△1	315	+0	197	78	40	117
その他業務粗利益 (8)	84	+37	81	+41	48	12	20	2
うち債券関係損益(先物込) (9)	35	+35	37	+39	11	8	17	△1
経費(除く銀行臨時処理分) (10)	△1,039	+33	*1 △981	+29	△521	△185	*1 △273	△58
経費率 (11)	65.1%	(改善) △2.3%	67.2%	(改善) △2.2%	62.5%	61.9%	84.1%	
持分法による投資損益 (12)	1	+0						1
実質業務純益 (13)	556	+41	477	+35	312	113	51	78
株式等関係損益(先物込) (14)	21	△0	20	+0	14	6	△0	0
与信費用 (15)	△26	△7	△11	△26	5	△15	△1	△14
その他の臨時・特別損益等 (16)	△38	*2 △364	*3 △41	+30	△9	△4	*3 △28	3
税引前(税金等調整前) 四半期純利益 (17)	513	△331	445	+40	322	100	21	67
法人税等合計 (18)	△134	△0	△116	△1	△80	△29	△6	△17
非支配株主に帰属する 四半期純利益 (19)	△11	△0						△11
(親会社株主に帰属する) 四半期純利益 (20)	367	△332	328	+38	241	70	15	38

*1. KMBの旧びわこ銀行のれん償却額(△1億円)を除く

*2. 前期計上のKMFG統合関連一時利益の剥落要因(△398億円)を含む

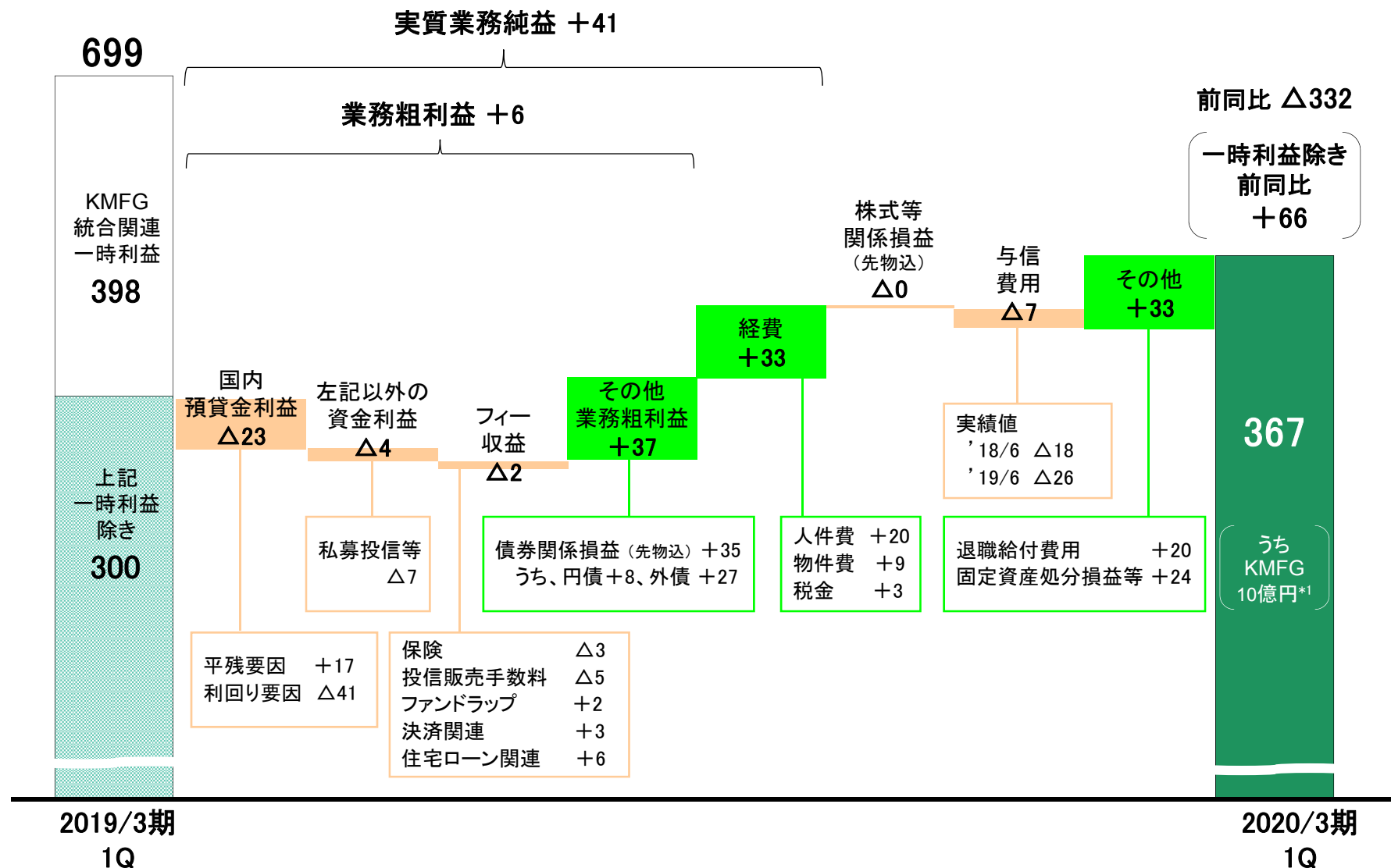
*3. KMFG統合関連(△19億円)を含む



親会社株主に帰属する四半期純利益の前同比増減要因

HD連結

(億円)



*1. KMFG連結四半期純利益(20) $\times 51.2\%$

貸出金・預金の平残・利回り(国内)

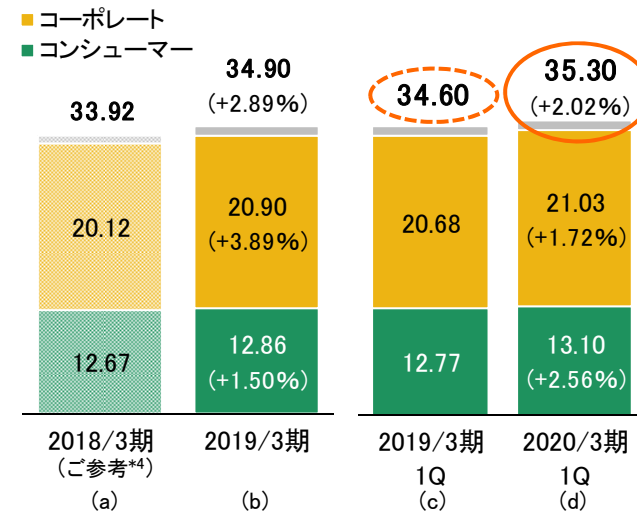
銀行合算

貸出金・預金の平残、利回り、利回り差

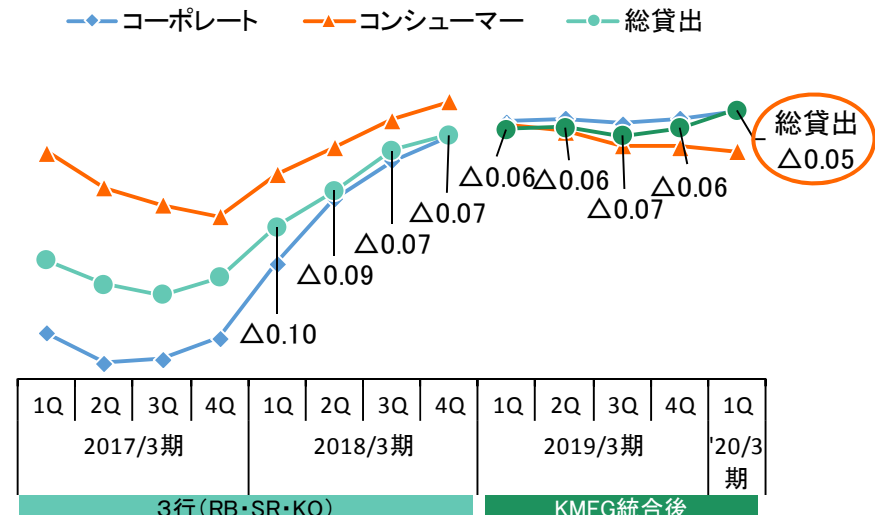
平残: 兆円 収益・費用: 億円		1Q		2020/3期	
		実績 (a)	前同比*3 (b)	計画 (c)	前期比*3 (d)
貸出金	平残 (1)	35.30	+2.02%	35.63	+2.08%
	利回り (2)	1.00%	△0.05%	0.98%	△0.04%
	収益 (3)	882	△26	3,519	△94
コーポレート 部門(公共除) *1	平残 (4)	21.03	+1.72%	21.40	+2.36%
	利回り (5)	0.84%	△0.05%	0.83%	△0.04%
コンシューマー 部門*2	平残 (6)	13.10	+2.56%	13.14	+2.21%
	利回り (7)	1.27%	△0.07%	1.26%	△0.06%
預金+NCD	平残 (8)	51.84	+2.70%	51.77	+1.89%
	利回り (9)	0.01%	△0.00%	0.01%	△0.00%
	費用 (10)	△17	+2	△66	+9
預貸金	利回り差 (11)	0.98%	△0.04%	0.97%	△0.04%
	利益 (12)	864	△23	3,452	△84

貸出金平残、利回り推移

【貸出金平残(兆円)】()内は前同比増減率



【貸出金利回り 前同比(%)】



*1. 社内管理計数、コーポレート部門(公共除): 一般貸出 + アパートマンションローン
 *2. 社内管理計数、コンシューマー部門: 自己居住用住宅ローン + 消費性ローン
 *3. 平残は増減率 *4. KMFG統合後計数に補正

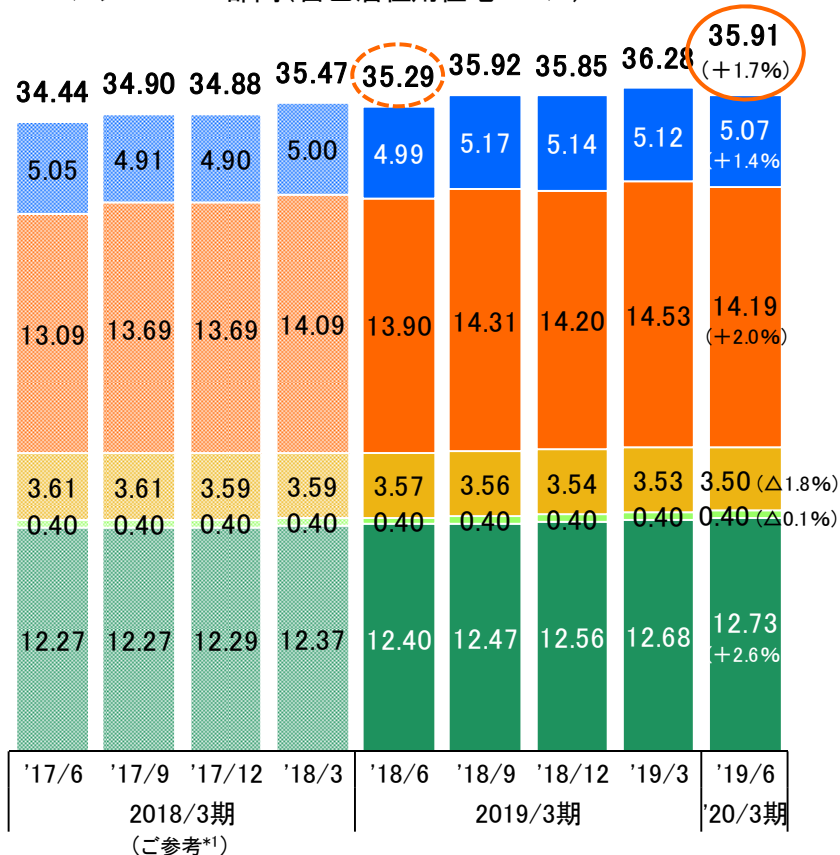
貸出金・預金末残

銀行合算

貸出金末残

兆円、()内は
前同比増減率

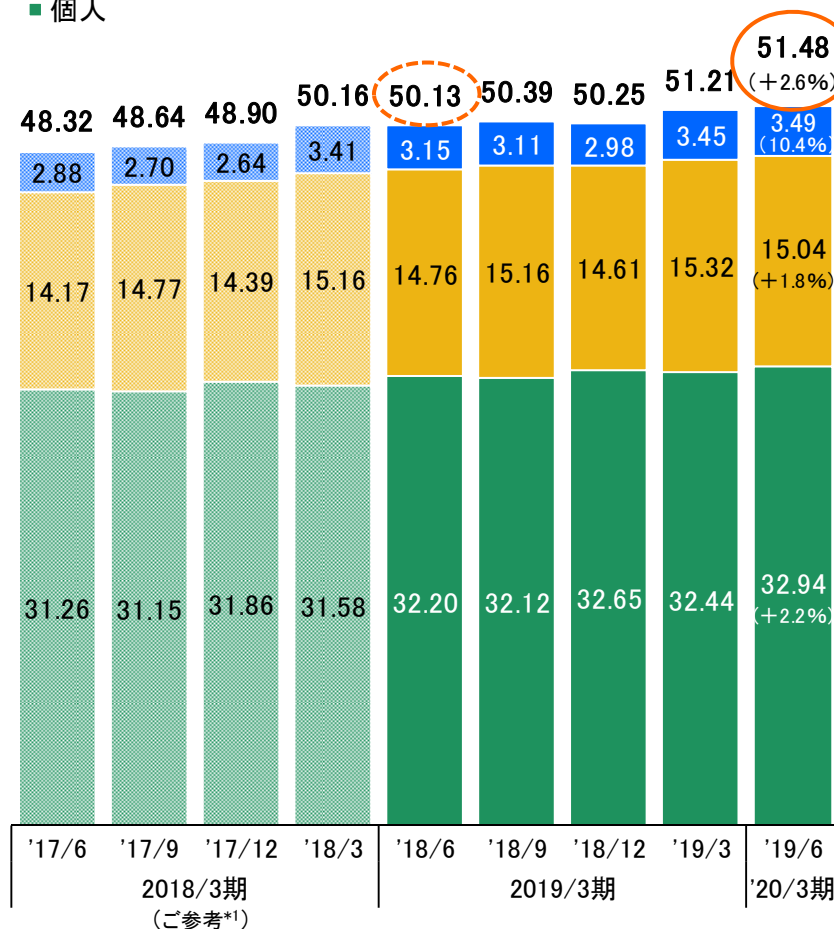
- コーポレート部門(大企業・その他)
- コーポレート部門(中小企業)
- コーポレート部門(アパートマンションローン)
- コンシューマー部門(消費性ローン)
- コンシューマー部門(自己居住用住宅ローン)



預金末残

兆円、()内は
前同比増減率

- その他
- 法人
- 個人



*1. KMFG統合後計数に補正

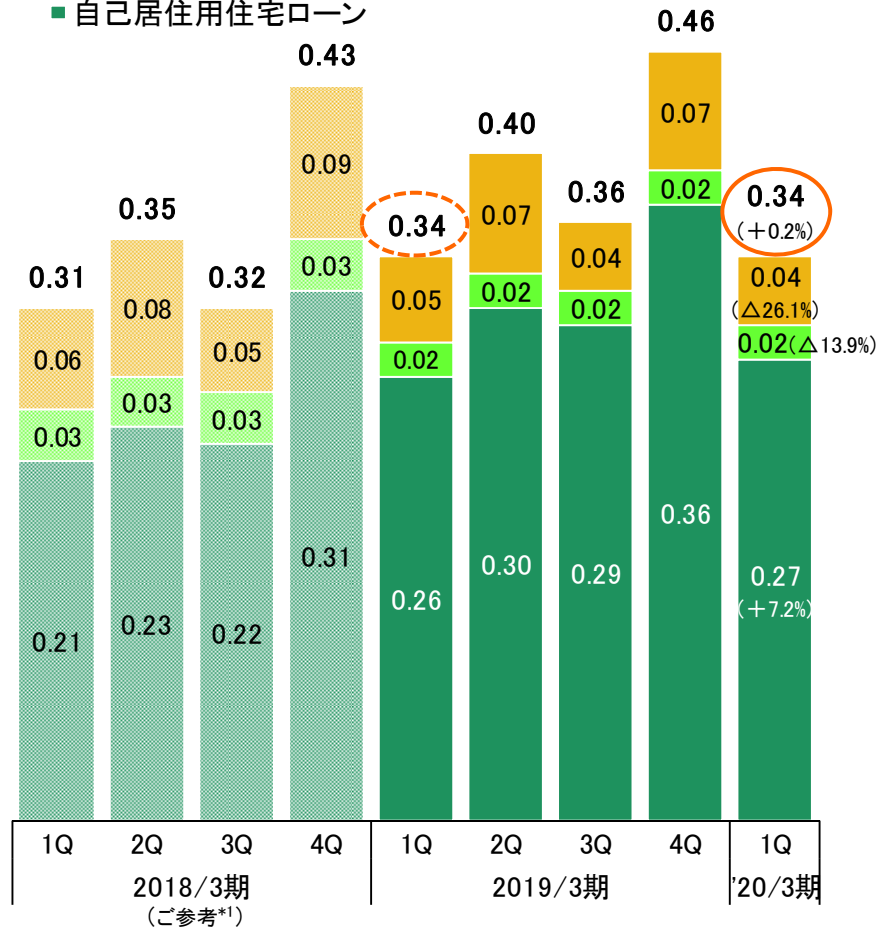
住宅ローンビジネス

銀行合算

住宅ローン実行額

兆円、()内は
前同比増減率

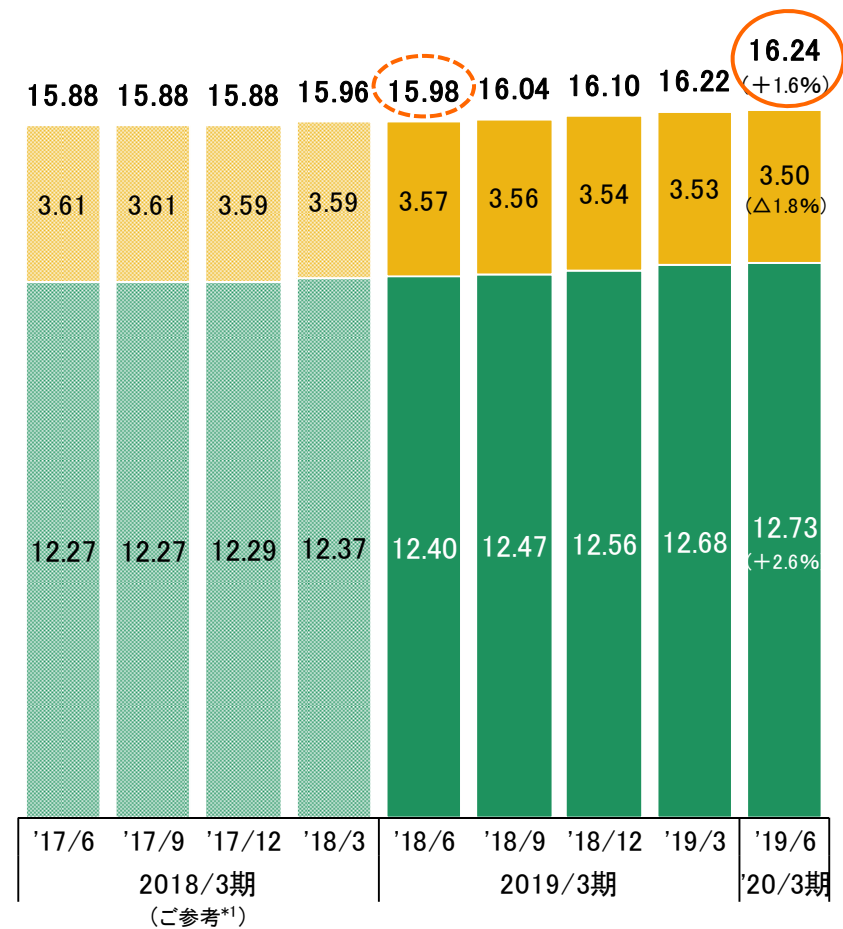
- アpartmentマンションローン
- フラット35
- 自己居住用住宅ローン



住宅ローン未残

兆円、()内は
前同比増減率

- アpartmentマンションローン
- 自己居住用住宅ローン

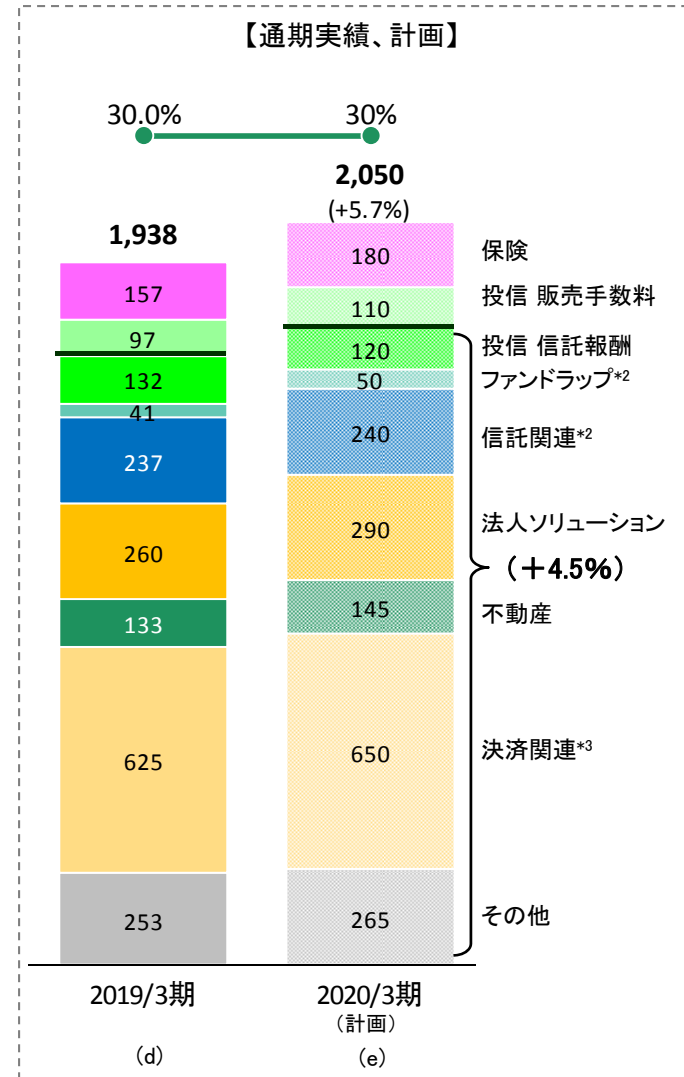
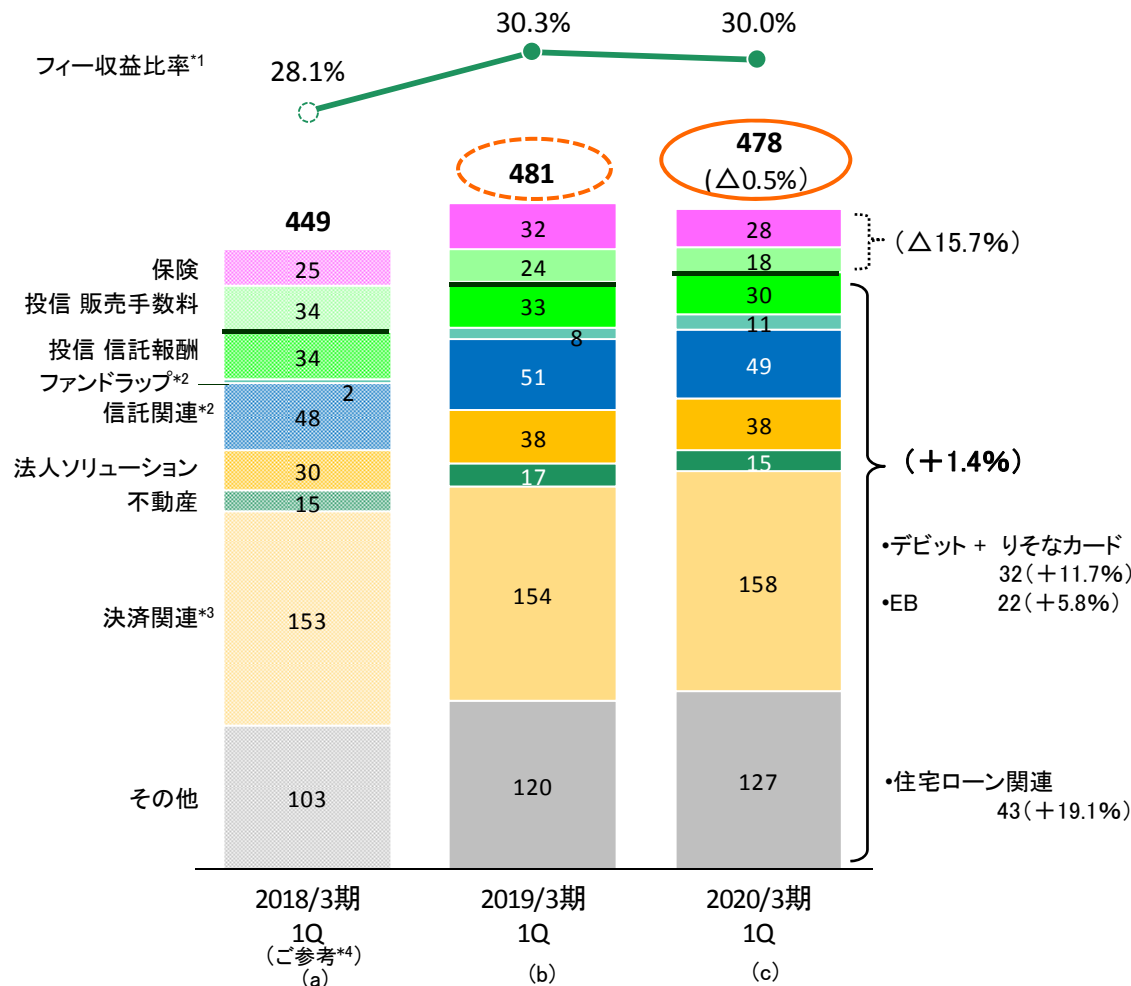


*1. KMFG統合後計数に補正

フィー収益

- 2020/3期第1四半期のフィー収益比率*1は30.0%
- 保険、投信販売手数料は減速も、ファンドラップ(前同比+28.8%)、決済関連(同+2.3%)、住宅ローン関連(同+19.1%)が堅調

億円、()内は
前同比増減率

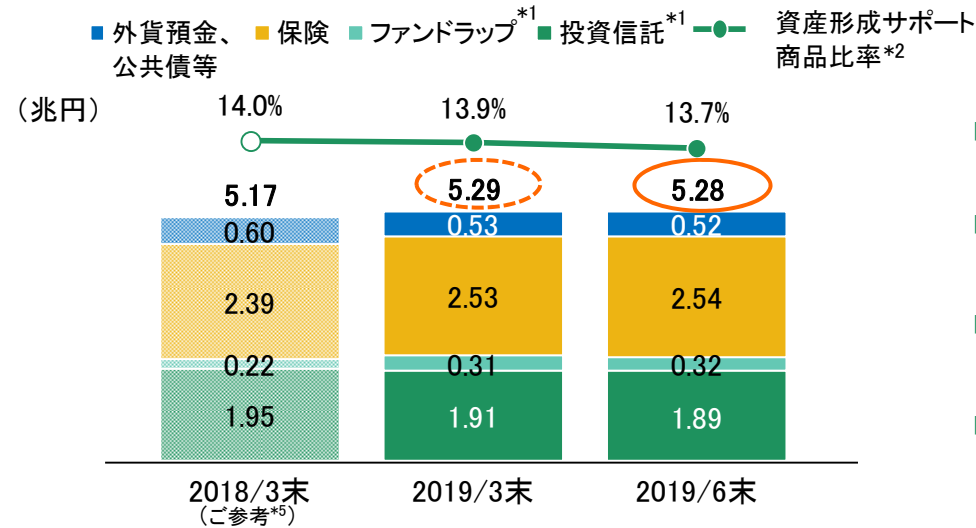


*1. (役員取引等利益+信託報酬) / 業務粗利益 *2. リソナアセットマネジメントの役員利益を含む
 *3. 内為、口振、EB、VISAデビットおよびリソナ決済サービス、リソナカードの役員利益 *4. KMFG統合後計数に補正

主要なフィージネス(1) (資産形成サポートビジネス)

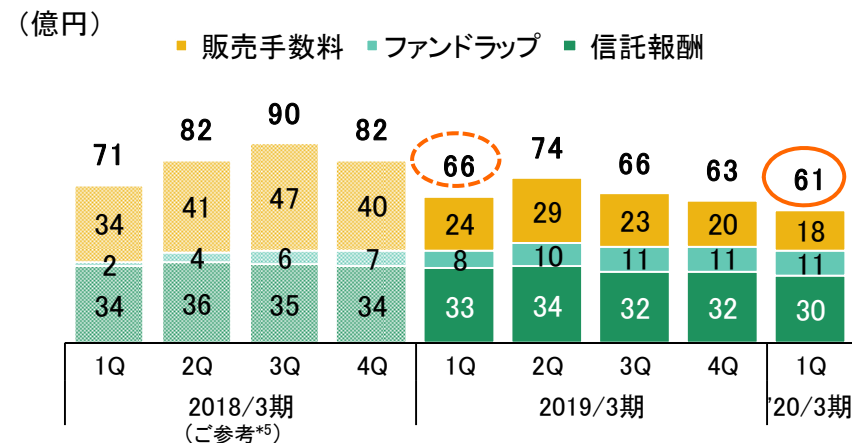
HD連結

個人向け資産形成サポート商品残高

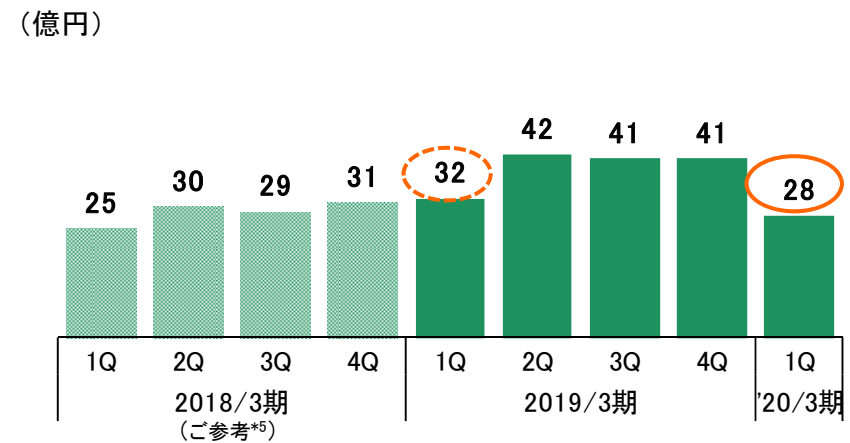


- FW(ファンドラップ)残高*1:
'19/6末 3,242億円 (法人込 3,621億円)
- 投資信託・FWの増減: '20/3期1Q 約△40億円
● うち純流入額(販売-解約・償還): 約+181億円
- 投信・FW、保険利用先数: '19/6末 91万先
● うちNISA口座数*3: 34万口座
- iDeCo加入者数*4: '19/6末 10.4万先(前同比+27.6%)

投資信託・ファンドラップ収益



保険収益



*1. 時価ベース残高 *2. 個人向け資産形成サポート商品残高/(個人向け資産形成サポート商品残高+個人預金(円貨))
*3. NISA、ジュニアNISA、積立NISA *4. iDeCo加入者+運用指図者 *5. KMFG統合後計数に補正

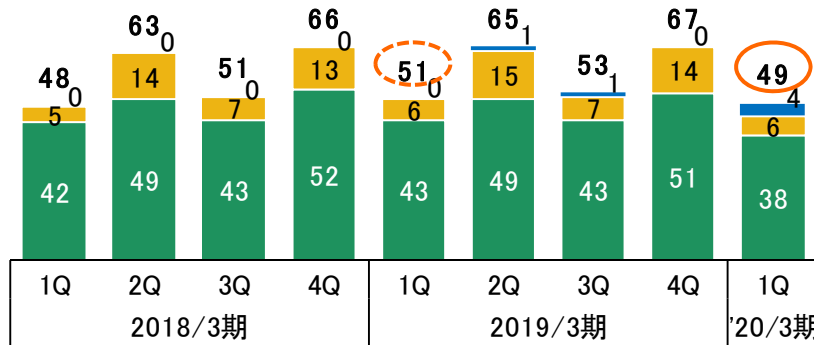
主要なフィージネス(2) (信託・法人ソリューション・不動産)

HD連結

信託業務関連収益

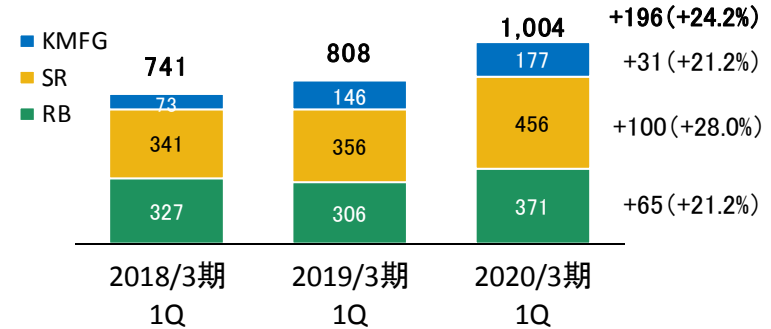
(億円)

■ リソナアセットマネジメント ■ 承継信託 ■ 年金・証券信託



■ 信託機能のグループ展開を通じた収益機会の拡大

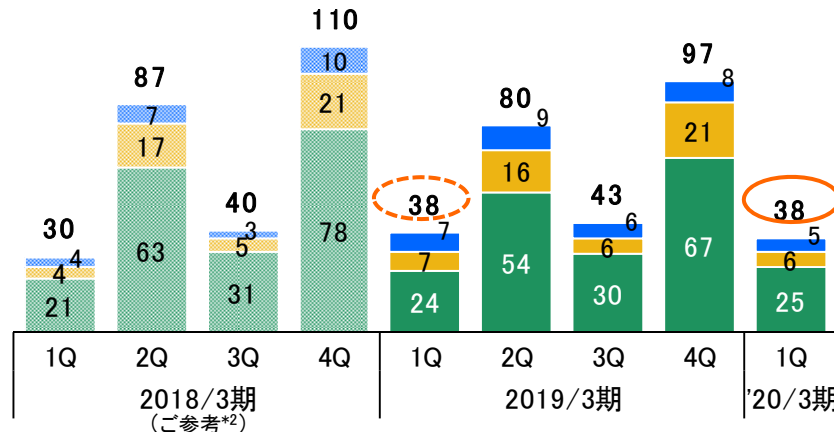
【承継信託 新規利用件数】



法人ソリューション収益

(億円)

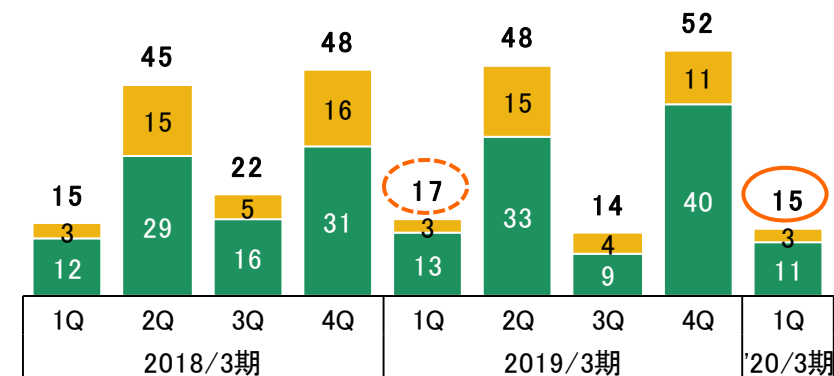
■ M&A ■ 私募債 ■ コミット/シローン/コベナンツ



不動産業務収益*1

(億円)

■ 法人 ■ 個人



*1. 不動産ファンド出資関連収益除く

*2. KMFG統合後計数に補正

与信費用、不良債権

与信費用

(億円)	2018/3期 (ご参考*1) (a)	2019/3期		2020/3期	
		1Q (b)	(c)	1Q (d)	計画 (e)
HD連結 (1)	101	△18	△13	△26	△225

銀行合算 (2)		14	1	△11	△170
一般貸倒引当金 (3)	90	23	112	53	
個別貸倒引当金等 (4)	57	△9	△110	△65	
新規発生 (5)	△222	△79	△313	△104	
回収・上方遷移等 (6)	279	69	202	38	

連単差 (7)		△46	△33	△14	△14	△55
うち、住宅ローン保証 (8)	0	△7	30	△3		
うち、リそなカード (9)	△23	△6	△22	△6		

<与信費用比率>		(bps)			
HD連結*2 (10)	2.8	△2.0	△0.3	△2.8	△6.1
銀行合算*3 (11)	4.0	1.6	0.0	△1.2	△4.5

*正の値は戻入を表す

*1. KMFG統合後計数に補正

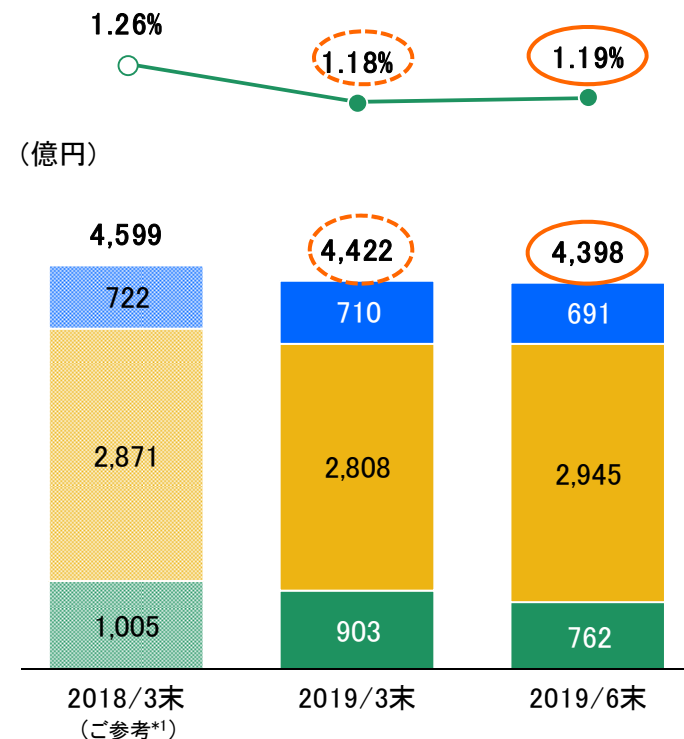
*2. HD連結与信費用 / (連結貸出金 + 連結支払承諾見返末残) (期首・期末平均)

*3. 銀行合算与信費用 / 金融再生法基準与信残高 (期首・期末平均)

不良債権残高・比率(銀行合算)

(金融再生法基準)

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
- 危険債権
- 要管理債権
- 不良債権比率



有価証券*1

(億円)	2018/3末 (ご参考*2) (a)	2019/3末 (b)	2019/6末 (c)	評価差額 (d)
その他有価証券 (1)	29,181	25,665	26,282	5,371
株式 (2)	3,654	3,538	3,528	5,173
債券 (3)	15,327	11,882	11,830	72
国債 (4)	3,251	461	811	3
(デュレーション) (5)	6.5年	6.7年	11.1年	-
(BPV) (6)	△2.1	△0.3	△0.9	-
地方債・社債 (7)	12,075	11,420	11,019	68
その他 (8)	10,199	10,245	10,922	125
外国債券 (9)	3,892	4,723	5,722	125
(デュレーション) (10)	8.4年	5.3年	5.0年	-
(BPV) (11)	△3.1	△1.8	△2.1	-
国内投資信託 (12)	6,080	5,406	5,090	△26
(評価差額) (13)	6,728	5,983	5,371	
満期保有債券 (14)	20,571	21,274	18,480	466
国債 (15)	15,655	15,395	12,431	333
(評価差額) (16)	520	471	466	

- 3資産の評価差額は改善 (4)+(9)+(12)
'18/3末*2 △212 ⇒ '19/3末 +24 ⇒ '19/6末 +103 (億円)

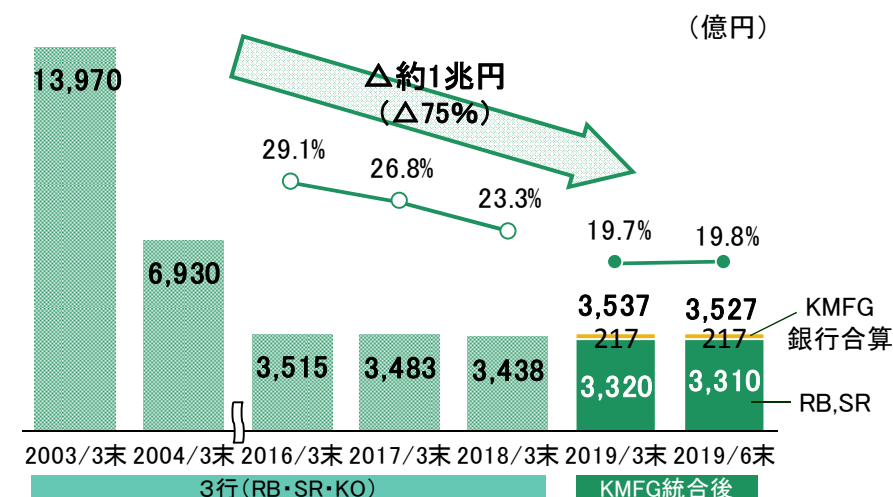
*1. 取得原価、時価のある有価証券 *2. KMFG統合後計数に補正 *3. OCI除き

政策保有株式

- 損益分岐点株価(日経平均ベース): 8,400円程度
- 2019/6期 削減額(上場分・取得原価): 9億円
売却益(同): 12億円
- 政策保有株式に関する方針の概要
 - 公的資金による資本増強以降、残高圧縮に取り組み、価格変動リスクを低減
 - 保有の是非は中長期的な取引展望の実現可能性を含むリスク・リターンの検証により判断し、中期的に普通株式等Tier1*3比「10%台」に削減方針
 - 2017/3期からの5年間で350億円程度の削減を計画

【政策保有株式残高】

● CET1(OCI除き)比



自己資本比率

HD連結

■ 2019/6末の自己資本比率(国内基準)は10.90%、普通株式等Tier1比率※(国際統一基準)は9.93%と十分な水準を維持

※その他有価証券評価差額金除き

国内基準

(億円)	2019/3	2019/6	増減
自己資本比率 (1)	10.10%	10.90%	+0.80%

自己資本の額 (2)	19,259	19,367	+ 107
コア資本に係る基礎項目の額 (3)	19,781	19,901	+ 120
うち普通株式に係る株主資本の額 (4)	16,367	16,641	+ 274
うち調整後非支配株主持分の額 (5)	2,362	2,333	△29
うち劣後債等 (経過措置による算入) (6)	970	871	△99
コア資本に係る調整項目の額 (7)	521	534	+ 12

リスク・アセット等 (8)	190,620	177,625	△12,994
---------------	---------	---------	---------

■ 自己資本の額の増減要因

- 親会社株主に帰属する四半期純利益 +367億円
- 自己株式の取得 △100億円
- 劣後債の償還等 △99億円

■ リスク・アセット等の増減要因

- KMBのIRB移行及びMBの連結IRB移行 △11,356億円
- 貸出金の残高減少 △1,177億円

■ グループ銀行、銀行持株会社

国内基準 (億円)	りそな (連結)	埼玉りそな (単体)	KMFG (連結)
自己資本比率	10.71%	12.88%	8.08%
自己資本の額	10,916	3,458	4,589
リスク・アセット等	101,917	26,849	56,750

(参考) 国際統一基準

(億円)	2019/3	2019/6	増減
その他有価証券評価差額金除き (9)	9.30%	9.93%	+0.63%
普通株式等Tier1比率 (10)	11.47%	12.02%	+0.55%
Tier1比率 (11)	11.54%	12.25%	+0.71%
総自己資本比率 (12)	12.21%	12.92%	+0.71%

普通株式等Tier1資本の額 (13)	22,392	21,812	△580
基礎項目 (14)	23,093	22,522	△571
うち普通株式に係る株主資本の額 (15)	16,367	16,641	+ 274
うちその他有価証券評価差額金 (16)	4,239	3,791	△448
うち調整後非支配株主持分の額 (17)	2,227	1,824	△403
調整項目の額 (18)	701	710	+ 9
その他Tier1資本の額 (19)	118	418	+ 300
Tier1資本の額 (20)	22,511	22,231	△280
Tier2資本の額 (21)	1,306	1,218	△87
総自己資本の額(Tier1+Tier2) (22)	23,817	23,450	△367
リスク・アセット等 (23)	195,066	181,432	△13,633

(参考)

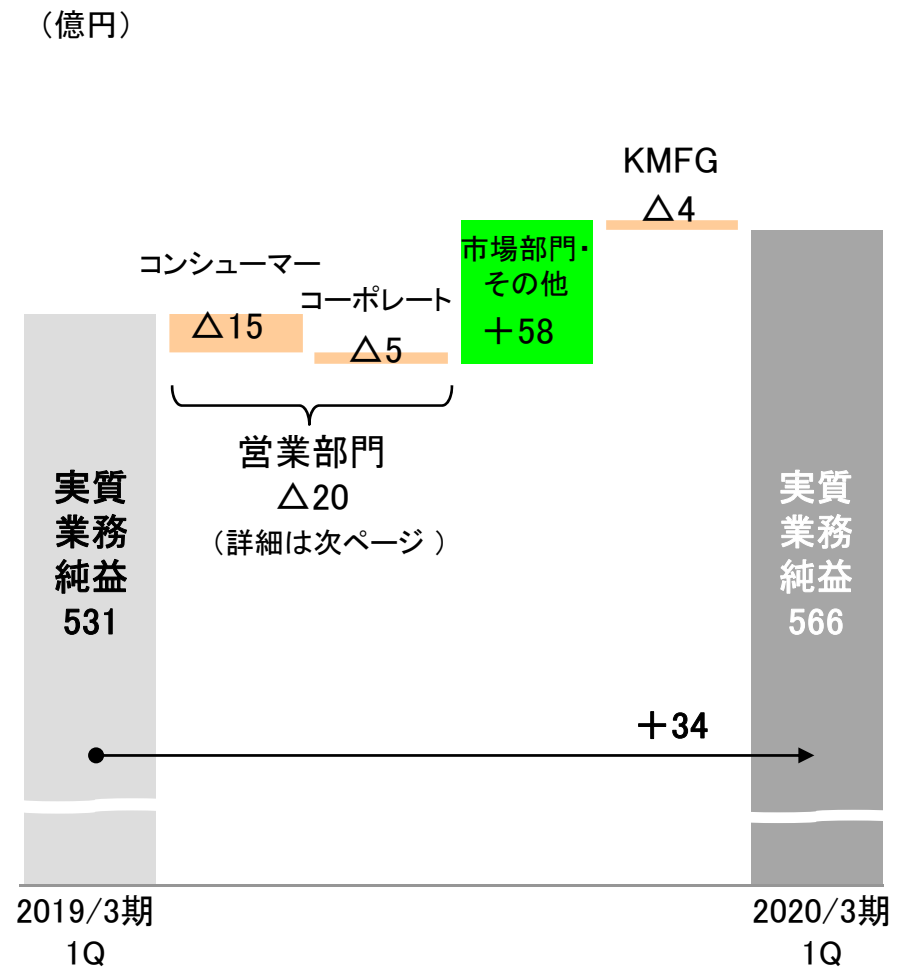
■ バーゼル3最終化の影響

(その他有価証券評価差額金除き) 普通株式等Tier1比率 8.9%程度※

※ 2019/6末実績値(9)に対し、バーゼル3最終化(SA・資本フロア見直し等・完全実施基準)によるリスク・アセット増加のみを反映した試算値

(ご参考)事業部門別の損益概要

(億円)		2020/3期 1Q	前同比
営業部門	業務粗利益 (1)	1,145	△18
	経費 (2)	△750	△1
	実質業務純益 (3)	395	△20
コンシューマー 事業	業務粗利益 (4)	563	△6
	経費 (5)	△406	△8
	実質業務純益 (6)	156	△15
コーポレート 事業	業務粗利益 (7)	582	△11
	経費 (8)	△344	+6
	実質業務純益 (9)	238	△5
市場部門・ その他	業務粗利益 (10)	111	+37
	経費 (11)	△5	+20
	実質業務純益 (12)	106	+58
KMFG	業務粗利益 (13)	347	△18
	経費 (14)	△283	+14
	実質業務純益 (15)	64	△4
合計	業務粗利益 (16)	1,604	+0
	経費 (17)	△1,039	+33
	実質業務純益 (18)	566	+34



管理会計における計数の定義

1. 「営業部門」、「市場部門・その他」はKMFG連結子会社を除くHD連結子会社の計数
2. 「市場部門」の業務粗利益には株式等関係損益の一部を、「その他」には経営管理部門の計数等を含む

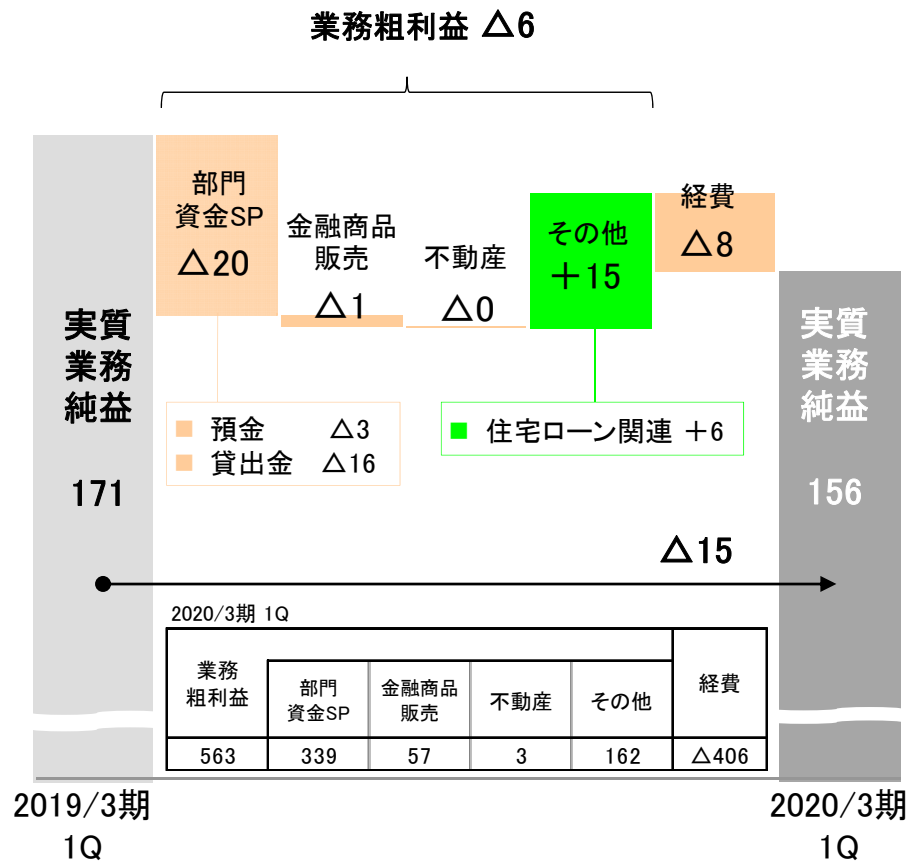
(ご参考) 営業部門の損益概要

HD連結 (KMFG連結除)

コンシューマー部門

- 実質業務純益は前同比15億円の減益

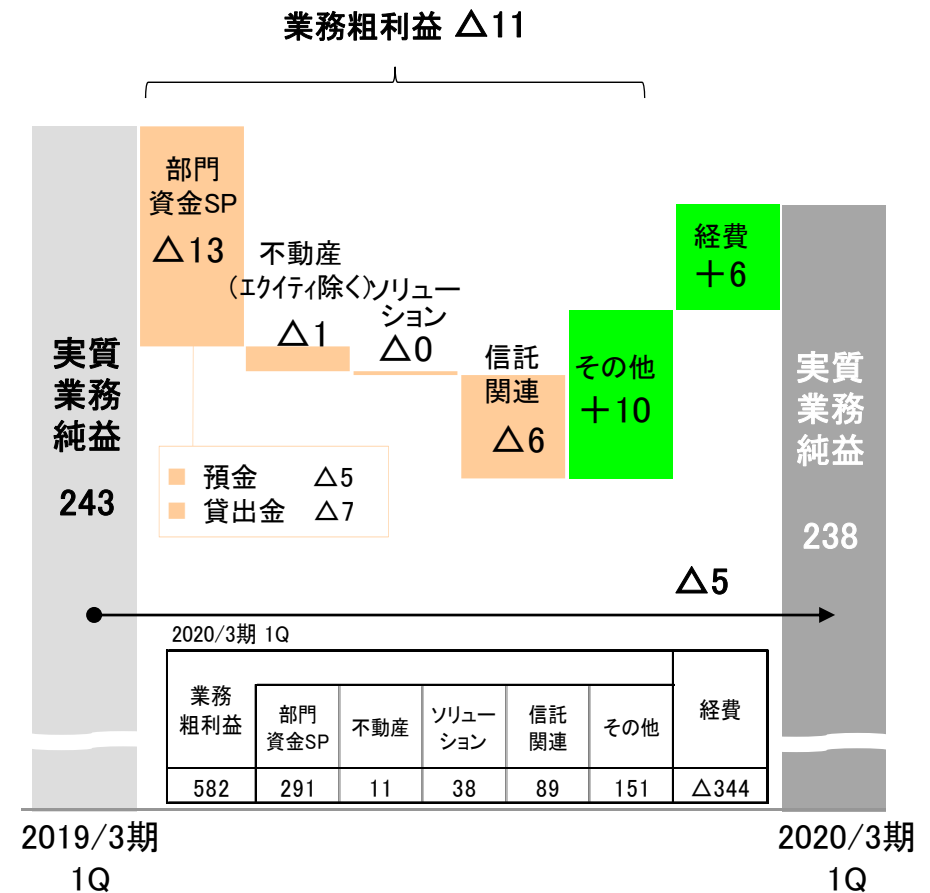
(億円)



コーポレート部門

- 実質業務純益は前同比5億円の減益

(億円)



-
- 本資料における表記の定義は下記の通りです。

[HD] リソナホールディングス、[RB] リソナ銀行、[SR] 埼玉リソナ銀行、
[KMFG] 関西みらいフィナンシャルグループ、[KMB] 関西みらい銀行※、[MB] みなと銀行
※[KU] 関西アーバン銀行と [KO] 近畿大阪銀行 が2019年4月1日に合併

計数には社内管理計数を含みます。

本資料中の、将来に関する記述(将来情報)は、次のような要因により重要な変動を受ける可能性があります。

具体的には、本邦における株価水準の変動、政府や中央銀行の方針、法令、実務慣行および解釈に係る展開および変更、新たな企業倒産の発生、日本および海外の経済環境の変動、並びにリソナグループのコントロールの及ばない要因などです。

本資料に記載された将来情報は、将来の業績その他の動向について保証するものではなく、また実際の結果と比べて違いが生じる可能性があることにご留意下さい。